

新産地・新技術開発促進事業補助金



求むブランド・オンリーワンづくり

新富町では、農商工連携などにより、基幹産業である農業の特性・特産物を生かしたブランド・オンリーワンづくりや新産地・新商品づくりを推進するために、やる気のある農商工業者やグループに補助金の交付を行います。

【事業内容】

区分	対象経費	補助率等	対象者
新作物・新技術導入補助 	地域の特性を活かした新たな作物の選定と新技術の確立を図るための生産・流通・販売に要する経費。 ※ただし、施設・機械・燃料費等の経費は除く。	事業費の5分の4以内 50万円を限度とする	○認定農業者 (なる見込みのある農業者を含む) ○営農集団
	新たな産地づくりに必要な優良種苗の確保を図るための安定供給実証展示圃の設置及びその普及促進を図るための経費。	事業費の10分の10以内 50万円を限度とする	○農業生産法人 ○集落営農組織 ○農業協同組合
農産加工品開発補助 	地域の資源を活用して、経営の活性化を図るために、町内で生産される農畜産物を使って農産加工品づくりを行う事業の研究開発・流通・販売に要する経費。(機械導入など)	事業費の5分の4以内 100万円を限度とする	○個人事業者 ○中小企業者 ○企業グループ ○団体

○申請必要書類：①承認申請書（農業振興課に備え付けてあります） ②事業実施計画書
③収支予算書 ④その他（見積書など）

○申込期限：8月30日（金） ○採択可否：審査会后、別途通知します。 ◆問合せ 農業振興課

☎33-6034

要望

日向大橋工事進む！
予算確保13億8千8百万円！

国道10号新富バイパス整備事業予算として平成25年度9億9千8百万円がつけました。

国の平成24年度補正予算3億9千万円を合わせますと、平成25年度事業予算は13億8千8百万円となります。

日向大橋も平成25年度から上部工の工事が始まります。早期の事業完了に向けて、今後さらに国へ要望強化して参ります。

新富町長 土屋良文



太田国土交通大臣(写真上)、松下政務官(写真下)に戸敷宮崎市長とともに国道10号新富バイパス整備事業予算確保要望する土屋町長。